



ひろしま 日豪協会

会 報
No.53
2025年10月



広島日豪協会 理事会・総会・講演会 懇親会 開催



理事会・総会

2025年7月31日にシェラトングランドホテル広島において、広島日豪協会 2025年度 理事会・総会・懇親会が開催されました。永野会長が7月19日に急逝したため、北野副会長（中国電力 代表取締役副社長執行役員）が理事会で会長代行に選任されました。役員人事では飯田理事（広島テレビ放送 代表取締役会長）が退任、新たに今村理事（広島テレビ放送 代表取締役社長）が就任し、新たな体制で新年度がスタートしました。

講演会

2025年は戦後80年、そして広島にとっては被爆80年の年です。総会後には、山陽空調工業株式会社 浅田博昭社長をお迎えし『カウラで見た戦争、そして未来～義父が語る 脱走ではなく、平和への一歩だった～』と題して講演いただきました。

カウラ事件とは、今から81年前の1944年8月5日、オーストラリア南東部のカウラ市で起こった日本兵脱走事件です。当時カウラには日本兵の捕虜収容所があり、100人近い捕虜が収容されていました、オーストラリアがジュネーブ条約を順守して

いたため、捕虜たちは比較的不満の無い生活を送っていましたが、日本軍の「生きて虜囚の辱めを受けず、死して汚名を残すことなかれ」との教えのもと、多くの日本兵が脱走を企て、命を落としました。

浅田社長の奥様のお父様 山陽空調工業株式会社 前社長の浅田四郎氏も、脱走した日本兵の一人でした。脱走後、オーストラリア兵に捕えられたものの

殺さずに命を救ってくれたことに大変感謝していたそうです。同様に脱走した日本兵は近隣の民家にかくまわれ、食料などを与えられたケースも多くありました。戦後、オーストラリアでは日本兵の墓地を手厚く整備して慰霊を行い、カウラは日豪友好を象徴する街となりました。

“カウラで命を落とした日本兵を慰霊すること”“日豪の友好を育むこと”を目的に、終戦後間もなく有志によって『豪州カウラ会』が立ち上げられました。浅田四郎氏はカウラ事件での体験をきっかけに、後年 会の活動に深く関わるようになります。

講演で、昨年オーストラリアで行われたカウラ事件の慰霊式に参列した際の写真を交えながらお話して下さった浅田社長。平和への想い、そして日豪友好について次の世代へと繋いでいくことの大切さを訴え、講演を締めくくりました。



永野正雄会長を偲んで



2007年6月から18年の長きにわたり広島日豪協会の会長を務めてきた永野正雄会長が、2025年7月19日逝去いたしました。

永野会長は、2005年に中国電力からテレビ新広島に移り、代表取締役副社長、2006年に代表取締役社長、2014年には代表取締役会長、2016年から2018年まで相談役を歴任しました。また2013年には広島経済同友会の筆頭代表幹事を務めました。

広島日豪協会では長く日豪の友好に尽力し、中でも2023年 G7広島サミットでは、広島を訪れたオーストラリアのアルバニー州首相を広島平和公園を案内した様子がオーストラリアのメディアでも広く取り上げられました。

ここに謹んでご冥福をお祈りいたします。



懇親会



ご挨拶

北野 立夫 会長代行
(中国電力
代表取締役副社長執行役員)

会長代行として理事会で承認いただきました。何卒宜しく願います。亡くなられた永野会長はご存じの通りテレビ新広島の社長や、広島経済同友会の代表幹事を務められるなど広島の経済界において多大なる貢献をされました。

広島日豪協会におきましても、持ち前のリーダーシップと親しみやすいお人柄で牽引されてられました。本日の浅田社長のご講演も永野会長との親しい間柄で成立したと伺っております。永野会長に心よりご冥福をお祈りいたします。

本日は在オーストラリア総領事館より、マーガレット・ボーエン総領事にお越しいただいております。大阪といえますと現在開催されている大阪・関西万博ですが、中でもオーストラリアパビリオンは大変人気のパビリオンで、連日大盛況とお聞きしております。まだの方は期間中にぜひ行ってみてください。

昨今日豪関係は、インバウンド、経済、安全保障面などますますの深まりをみせております。広島日豪協会といたしましても、今後とも一層の日豪の交流につとめて参りたいと思いますので、会員の皆様におかれましては引き続きご支援の程、宜しくお願いいたします。



ご挨拶

マーガレット・ボーエン
総領事
(在オーストラリア総領事館)

広島日豪協会の皆様、こんばんは。まずはじめに、永野会長のご逝去を心よりお悔やみ申し上げます。永野会長には私を含め、歴代の総領事が大変お世話になりました。前回広島へ初めて訪問した時、永野会長は大変あたたかく迎えてくださいました。会長はオーストラリアのカウラを訪問したことや、日本人捕虜の体験にどれほど心を動かされたかを話してくださいました。今年はカウラ事件から81年、終戦から80年、そして永野会長は80歳でお亡くなりになりました。

前回お会いした際、永野会長は会のあと駅まで送ってください、改札口までずっと私を見送ってくださいました。会長のご親切であたたかいお心遣いに、心より感謝しております。また、G7 広島サミットでオーストラリアのアンソニー・アルバニー首相が広島を訪問した際にも大変お世話になりました。永野会長のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

現在オーストラリアは、大阪・関西万博を協力・支持しております。オーストラリアパビリオンは6月27日に100万人目のお客様をお迎えできました。これは、万博の来場者の15%以上がお立ち寄りいただいたことになります。

200万人目もうすぐ達成するようですので、皆さんぜひご来場ください。広島日豪協会のさらなる発展をお祈りしまして、ご挨拶とさせていただきます。



懇親会では、シェラトングランドホテル広島によるオーストラリアゆかりのお食事と、オーストラリアワインで和やかに行われました。この日出席予定だった永野会長の席には写真が飾られ、皆さんと一緒に懇親会を楽しんでいるようでした。



ご挨拶

川上 伸一 理事代理
(テレビ新広島 常務取締役)

本日はご多用中、また非常にお暑い中ご出席いただきまして誠にありがとうございました。ボーエン総領事も大阪からご出席いただき、ありがとうございます。

本日の会合は本来 会長の永野が取り仕切る予定でしたが、19日に急逝いたしましたので、急遽 北野副会長に会長代行をお願いし、つつがなく終えることができました。お引き受けくださり、心より感謝申し上げます。

永野は2005年、中国電力からテレビ新広島に参りまして、2007年から日豪協会の会長を務めておりました。在任中にはオーストラリアを訪れ、カウラの日本人墓地にも伺ったと申しておりました。2023年の G7広島サミットの際には、オーストラリアのアルバニー首相にもお目にかかることができ大変感動し、また とても光栄に思っていることを、広島日豪協会の席でも述べておりました。

永野は18年間、熱意と友好の精神をもって会長を務めてきたと思います。今後は我々もその精神を受け継いで活動して参りますので、ご尽力をいただけますと幸いです。本日はありがとうございました。



大阪・関西万博2025



オーストラリアパビリオン

レポート

4月13日から7か月にわたって開催された『大阪・関西万博2025』が、多くの人の惜しまれながら10月13日に閉幕しました。会報でもご案内してきたオーストラリアパビリオンは、閉幕までに300万人もの来場者を記録！大盛況のオーストラリアパビリオンを広島日豪協会 事務局が体験してきました。



© Architect: Buchan



訪問日 9月5日（金）

事前に、マーガレット・ポーエン在大阪オーストラリア総領事のお取り計らいで優先パス（QRコード）をいただき、待ち時間なしで入場させていただくことができました。オーストラリアパビリオンは、西ゲート寄りの大屋根リング沿いにあり、とてもわかりやすい場所にありました。ユーカリの花から着想を得たデザインの建物だそうです。

入場後すぐは、森のエリア。川の流れる音にユーカリの香りです。屋内にもかかわらず、本物の森の中にいるようです。動物もたくさんいました。次は空のエリア。天井にはオーストラリアの空を再現。美しい雲や夕焼け、そして夜空に満点の星座が広がります。最後は美しい海のエリアです。多くのモニターには、海の中の風景、サンゴ礁や海の生物が登場します。まさに、海の中に潜っている感じです。

こちらのパビリオンでは本当にオーストラリアの壮大な自然を体験、堪能できました。屋外にはステージもあり、多彩なショーが開催されているようでした。カンガルーなどのオブジェもありました。次のパビリオンを目指したため、食べることはできませんでしたが、グルメも充実していたようです。大人も子供も楽しめる素晴らしいパビリオンでした。



© Department of Foreign Affairs and Trade, WorldExpo 2025 Osaka.

山下 雄三

Nice to meet you!

広島日豪協会 事務局長
就任ご挨拶

前任の佐藤の後任として、事務局長に就任しました山下雄三です。1991年の入社で、その翌年の1992年にテレビ新広島のシドニー支局が開設されました。海外に支局のある地方の民間放送局として、また同じ会社の社員がオセアニア地域の情報を現地から日本に伝えていることが当時若かった私も誇らしく思っていたことを憶えています。

残念ながら2004年に支局が閉鎖となり早いもので20年が経過しました。社内でもシドニー支局が存在したことを知るものも少なくなっています。私は、約60年の人生の中で、残念ながらオーストラリアをはじめとする南半球の国には行ったことがありません。事務局長となったご縁と、シドニー支局があったことを知るものとしてオーストラリアについて勉強してみたいと思います。ワインが好きで最近はオーストラリアワインを積極的に買い求めるようになりました。何卒よろしくお願い申し上げます。

オーストラリアの情報 募集中！

日豪の交流に関するニュース、オーストラリアへの旅行記などを募集しています。身近な情報をお寄せください。

会報 ひろしま日豪協会

発行日 2025年10月
発行所 広島日豪協会

〒734-8585 広島市南区出汐2-3-19 (株)テレビ新広島 総務部内
☎ 082-256-2200 FAX 082-253-1203 ✉ nichigo@tss-tv.co.jp

